

さくらだより

S  
A  
K  
U  
R  
A  
D  
A  
Y  
O  
R  
I

2  
0  
1  
5  
初  
夏  
号

Vol.15

<http://www.sakuradayori.net>

みなさまにもっと愛でていただきたい。

おふたりの手元で、おふたりの人生に寄り添って  
歳月を重ねる木目金の結婚指輪。

いままでの、これからのおふたりの歴史を見守る  
大切な指輪をもっと愛して頂くために、  
木目金のすばらしさを  
今、ふたたび伝えたい。

そんな思いで、この度「さくらだより 初夏号」を  
お届けする運びとなりました。

例年、年始にお送りしておりましたが  
今年からは年3回の季刊誌として発行することいたしました。

結婚指輪を通してつながった、みなさまと杳目金屋のご縁を  
「さくらだより」を通してさらに深めることで  
いっそう木目金に愛着を感じていただき  
みなさまの結婚指輪の価値をさらに高めることができれば幸いです。

これからもずっと  
末永くお付き合い願います。



みなさまに信頼されるために

私たち杳目金屋のコンシェルジュが、いつでもみなさまのお越しをお待ちしております。  
今後もみなさまへのおもてなしサービスの向上を益々はかってまいります。

目次

- P2 ごあいさつ
- P4 目次
- P5 近況のご報告
- P6 木目金を知る
- P8 結婚記念日のお手伝いをさせていただきます
- P10 「木目金フェア」ご案内
- P14 特別なギフトのお手伝いをします
- P16 私たちも愛用しています
- P18 「木目金フェア」の日程



平成26年度、経済産業省「おもてなし経営企業選」を受賞いたしました

伝統工芸である「木目金」の技術を結婚指輪として一つ一つ丁寧にお客さまとともに制作している点が評価されました。このたびの受賞は、お客さまとともにいただいたものと思っております。

お客さまの想いを大切に受け止めそれをカタチにしていくお手伝いをするのが、私たちの使命です。これからも、より多くのお客さまのお手伝いをしていきます。

※経済産業省が推奨する「顧客のニーズに合致したサービスを継続的に提供し、愛される経営を実現している企業」として平成26年度は日本を代表するおもてなし企業として「ライフネット生命保険」「メーカーズシャツ鎌倉」など全国から22社選出されました。

さくらだより専用ページを開設いたしました

本書の特設ページとして「さくらだより.net」を開設いたしました。さくらだよりに掲載しきれないコンテンツの紹介や「木目金ワークショップ」の申し込みもおこなっていただけます。お客さまと木目金屋のコミュニケーションツールになれば幸いです。どうぞ本誌と合わせてご覧ください。

<http://www.sakuradayori.net>



# 木目金を知る 〈第1回〉



「木目金地鐔 銘 川越住 恒忠作」の復元  
銅・赤銅・四分一木目金地鐔 銘 正樹

江戸時代に刀の金具であった木目金の作品は、明治時代、外国人のコレクターに美術品としてコレクションされ、今ではロンドンの大英博物館やニューヨークのメトロポリタン美術館等、世界中で広く收藏、展示されています。

みなさまの結婚指輪は、世界をも魅了した木目金で作られています。私たちは今後も日々研究を続けることにより、更に魅力ある木目金の制作に挑んでいます。

## 江戸時代の木目金作品の復元

木目金屋では、国内外に現存する江戸時代に制作された貴重な木目金作品の復元制作を行っています。当時の卓越した木目金技術の研究を進めることで、それを新たな木目金作品の制作に活かしています。今回は、スイス ジュネーブにある「パウアーファンデーション東洋美術館」が收藏している江戸時代後期の木目金の鐔の復元制作を行いました。同美術館はスイス人収集家アルフレッド・パウアー（1865-1951）が蒐集した品々から始まり、現在ではその收藏品の数は約9000点と東洋美術品の分野においてスイスで最も重要なコレクションとなっています。木目金及びグリ彫りに分類されている作品は41点收藏されており、今年3月に訪問しそれら全ての研究・調査を同美術館の協力のもと行いました。

今年5月に復元した作品は、公益財団法人日本美術刀剣保存協会主催の「平成27年 新作名刀展」において努力賞をいただく栄誉に預かりました。

## 復元研究の実際

今回復元した鐔の作者である「恒忠」は江戸時代後期に武州川越（現在の埼玉県川越市）にて木目金の鐔を制作していた職人です。木材においても珍重される「玉杵」と呼ばれる渦のような同心円の重なりが生み出す美しい模様の作品が特徴的です。今回の復元制作はこの「恒忠」特有の玉杵模様を忠実に再現するという挑戦で



慎重に彫り下げていく工程

ありました。試行錯誤しながら失敗を繰り返し、いくどとなく作り直し、まさにその模様の奥深さを実感することとなりました。復元制作の工程はまず素材の金属の板の制作から始まります。調査によって解明された、銅、赤銅、上四分一（銀、銅、金の合金）の3種の金属の板を使用し、それを31層に積み重ね、加熱、加圧することで接合します。その金属の板を鑿を使い、実物よりトレースした円と楕円の形に彫り下げ、金槌と圧延ローラーにて平坦に鍛造加工することで「恒忠」独特の玉杵模様になるように再現しました。最終的に積層は4.65mmから0.7mmにまで打ち延ばされますが、この間に、思うような形の玉杵模様になるよう、それぞれの彫り下げる深さや、角度、大きさを0.1mmというような単位で微妙に調整しながらの慎重な作業が要求されます。その結果、その一瞬一瞬を封じ込めた複雑でかつ唯一無二の玉杵模様を生むこととなるのです。

## 木目金の精神性

制作段階における金属素材の変化を五感によって感じ取りながら、素材と対話することではじめて、その独特の紋様をあらわす木目金の技術。素材と制作者の関係という精神性が内包された技術であると言えます。それは木目金の指輪の制作工程においても変わりありません。みなさまにお作りしている指輪の模様は、ご希望の模様になるように、一つ一つ丁寧に職人が素材と対話しながら日々お作りしています。



「恒忠模様」リング

## 結婚10周年の記念に、結婚指輪と同じ 大好きな杳目金屋を選びました

2003年にご購入 山越様

2003年2月28日に杳目金屋の結婚指輪を購入した私たち。杳目金屋の和を基調とした木目模様がとても気に入っていました。今回主人が結婚10周年を迎えた記念として、やはり結婚指輪を購入した杳目金屋のジュエリーを私に贈りたいと思ってくれたようでした。

以前私の父が母に丸い円の真ん中に「心」と入れたペンダントを贈っていて、それを主人がとても気に入り、それと同じようなものを作りたいということになりました。

最初は2人が好きなハワイのブルメリアの花を入れようと考えましたが、やはり「心」のペンダントが頭から離れず、木目の感じが合う日本の桜を形どったデザインにすることにしました。



2003年2月28日  
原宿アトリエで結婚指輪を購入された時のお写真



2014年1月19日  
杳目金屋千葉店で撮影

## 「家族の愛を詰め込んだ『絆』のペンダント とてもお気に入りです」

今回10周年記念として購入したジュエリーは、家族の愛が詰まったとてもオリジナリティ溢れるペンダントになりました。5人家族を象徴する5枚の桜の花びらの中に、いつまでも家族仲良くという思いを込めて『絆』という文字を施しました。そして、花びらを木目金で華やかに彩り、ダイヤモンドをアクセントに。すべてがとーってもお気に入り！ 普段も毎日ずっと身につけています。

次回は何の記念日にジュエリーを作ろうか、今から楽しみにしています。



ペンダントの完成品。



「絆」の文字と、思い出深い「ブルメリア」をモチーフに描かれたデザイン画

ご家族への想いをお聞かせいただきながら、何度もお打合せをさせていただきました。「絆」が途切れないようにと一筆描きで書かれた「絆」の文字など、こだわりの詰まったペンダントは、山越様ご家族のように輝いています。次の記念日にもご家族への愛が詰まったジュエリーをぜひお作りさせていただきます。

担当コンシェルジュ本橋より

「知る、見る、触れる―木目金フェア」のご案内

「木目金ワークショップ」  
～ふたりで作る喜びを再体験する～

木目金の材料に実際に触れ、職人と共に削っていただきます。

木目金の模様が変化するその瞬間を体感してください。

おふたりが結婚指輪を作られた時の喜びと同じ様に、杣目金屋での体験をまたひとつ素敵な思い出として加えてください。

詳細は18ページに載っています。  
是非ご来場ください。



「木目金ギャラリー」～おふたりの絆のルーツをたどる～

杣目金屋が収蔵している貴重な作品の一部を特別展示いたします。

ルーツであるグリ彫りから江戸時代の木目金まで…

おふたりの結婚指輪につながる歴史を感じていただくことで、おふたりの絆が深まります。



### 「クリーニング」～指輪をつくった時のキモチもよみがえります～

クリーニングは各店舗で、いつでも無料で承っておりますが  
フェアではその場で職人がクリーニングいたします。



### 「ギフト受注会」～父の日に感謝のキモチを贈る～

コンシェルジュが父の日のギフトなど「特別なギフト」のご提案をいたしますので  
お気軽にご相談ください。



タイバー、カフス、ピンズ  
グリ彫りを現代風にアレンジしたジュエリー。  
年齢を問わずさりげないデザインですので、お父様へのプレゼントに人気です。

## お互いの指紋を刻印した「お互いへのプレゼント」

2014年10月VIP展にてご購入 内野様

よくサングラスを使う機会があるのですが、持ち歩く際に、バッグの中ではハードケースに入れなければならない、都度の取り出しも不便だったところに出会ったのが、こちらのグラスホルダーでした。

グリ彫りのシンプルなデザインもさることながら、お互いの指紋を刻印することができることも決め手の一つとなり、お互いへのプレゼントとして購入しました。晴れた日の出掛ける際にはグラスホルダー、普段使うにしてもアクセサリーという顔もあり、重宝しています。



玉壺入りのおふたりの結婚指輪  
(2014年9月にご購入)

「日本の職人の技がすべてに凝縮している」とおふたりとも玉壺入りの木目金の指輪をお作りいただきました。お互いの指紋を刻印したグラスホルダーをお互いにプレゼントされたのにも、絆の深さを感じます。おそろいのグラスホルダーをおつけて、次回のフェアにも是非ご来場ください。

担当コンシェルジュ高橋より



グラスホルダー

## 妻から私への「誕生日プレゼント」

2014年11月にご購入 石川様

嬉しい事に、妻から私への誕生日プレゼントということでピアスを作って頂きました。アクセサリーは種類やデザインは豊富ですが、和風のもの少なく、なかなか心に響く納得のいくものと出会う事は希だと思います。しかし、こちらの作品は出会って一目で気に入りました。

繋がりを感じさせる、指輪と合わせた艶仕上げに、どこか素朴な雰囲気をもっているところがお気に入りです。結婚式に向けて大切にしていますが、仕舞ったままでは勿体ないので、休日はいたい身につけて、馴染んでゆく感覚を楽しんでいます。



おふたりの結婚指輪  
(2014年9月にご購入)



ピアス

奥様の想いが詰まったプレゼントのピアス。どこか素朴な雰囲気を気にいられて、それをおつけになった旦那様。結婚指輪に合わせた色合いのピアスはとても美しく、おふたりの想いを映しているようです。さりげないこだわりにも、おふたりのセンスが光ります。これからもおふたりの記念写真をたくさん見せて頂ければと思います。

担当コンシェルジュ三谷より

### 杵目金屋の伝道師であるコンシェルジュが、 その魅力をご紹介いたします。

「五色の金が奏でる優しい色合いが、どんな服装にも  
合わせやすく気に入っています」

神戸三宮店 小谷梨恵



木目模様をつくる金属の種類を選べるので、  
金5色にしたのですが、ペンダントでは金5  
色の組み合わせに珍しいレッドゴールドを入  
れる事ができるので、ぜひ入れたくて選びま  
した。

細身のリングではなかなか出せない木目模  
様なので、色味をたくさん入れても一色一色  
がはっきり見えるところも気に入っています。

また、ペンダントは友達に一番気づいても  
らえます。その度に大好きな木目金を象徴す  
る鐺のカタチで、江戸時代にも人気のあった  
「四つ木瓜<sup>よつもっこう</sup>」というデザインだと、こだわりの  
ポイントを話せるのが嬉しいです。



TSUBA  
イニシャルペンダント



### 「母が誕生石リングをととても喜んでくれました」

大宮店 徳永千愛

リングが届いた日、母はすぐにつけて父や妹に嬉  
しそうに自慢していました。ムーンストーンの誕生  
石リングは、グリ彫りの細工の繊細さが美しく、「自  
然光でブルーに変化するムーンストーンの輝きと合  
わさると、とても素敵」と、母はとても喜んでくれま  
した！手元に小さな世界を生み出す職人技に感動して  
います。

実は、母に杵目金屋の商品をプレゼントしたいと  
入社した時から想っておりました。一番人気のリン  
グですので、親御様、お祖母様と一緒にVIP展に行く  
のはお勧めです。



BIRTH STONEリング

### 「ミクロのグリ彫りの美しさに引き込まれます」

名古屋本店 菊田真弓



私のこだわりはグリ彫りとリングの腕の色合いを、  
私の誕生石のペリドットに合わせてイエローゴールド  
で作ったところです。

実はイエローゴールドとシルバーの層状になっ  
ているグリ彫りが見せる積層の美しさは、平坦な単色  
では出せない可愛さがあり、ゴールドや宝石の輝き  
を、一層ひき立てていて、その小さな世界に吸い込  
まれそうです。

「世界で私だけのリング」と友人に自慢しています。

## 知る、見る、触れる— 木目金フェア

「木目金フェア」では木目金ワークショップ、木目金ギャラリー、クリーニングなど、いろいろなイベントの開催を予定しています。



1. 木目金ワークショップ  
ふたりで作る喜びを再体験する



2. 木目金ギャラリー  
おふたりの絆のルーツをたどる



3. クリーニング  
指輪をつくった時のキモチもよみがえります



4. ギフト受注会  
「父の日」に感謝のキモチを贈る



2015年6月6日(土)～7日(日)

名古屋本店 Nagoya

nagoya@mokumeganeya.com

〒460-0008

名古屋市中区栄3-28-16

TEL : 052-251-0285

2015年6月13日(土)～14日(日)

梅田本店 Umeda

umeda@mokumeganeya.com

〒530-0013

大阪府北区茶屋町8番2号

TEL : 06-6359-8116

2015年6月20日(土)～21日(日)

銀座本店 Ginza

ginza@mokumeganeya.com

〒104-0061

東京都中央区銀座3-4-18

TEL : 03-6228-6677

### 木目金ワークショップ

【内容】職人と共に木目金を削り、木目金の模様が変化するその瞬間を体験いただけます

【作業時間】90分(目安)

〈第1部〉13:00～14:30 〈第2部〉15:00～16:30 〈第3部〉17:00～18:30

【参加費用】無料

【商品】ワークショップで制作したものを、後日職人がジュエリー等のギフトに仕上げる事ができます(有料)

人数に限りがございますので、必ずこちらよりご予約ください。(1日限定3組9名様)

※キャンセルがありました場合は、当日でも承れます。

<http://www.sakuradayori.net/yoyaku.html>

みなさまのご来場をお待ちしております



MOKUMEGANEYA

<http://www.sakuradayori.net>